

一般社団法人 熊本県社会福祉士会
熊本県社会福祉士学会 第4回大会 実践研究発表会 発表者募集要項

一般社団法人熊本県社会福祉士会では、会員の研究・実践能力の向上と会員相互の情報交換を目的として、熊本県社会福祉士学会第4回大会を下記の通り開催する運びとなりました。

つきましては、調査研究・事例研究の発表者を募集いたします。

記

学会日時：2018年3月10日（土）10：00～16：00

学会会場：同仁堂スタジオ・ライフ 4F

募集数：3題

発表時間：発表15分、質疑応答5分、計20分

提出締切：2017年12月25日（月）午前中（必着）

研修単位：新生涯研修制度では、生涯研修制度独自の研修・実績の「社会福祉士会が行う学会等での実践報告」として0.25単位となります。

応募方法：発表申込書に必要事項を記入の上、抄録と合わせて、熊本県社会福祉士会学会実行委員会へメール添付にて送付してください。

採否の決定：熊本県社会福祉士会学会実行委員会にて審査を行い、連絡します。

問合せ先：一般社団法人 熊本県社会福祉士会 学会実行委員会
〒862-0910 熊本市東区健軍本町1-22 東部ハイツ105
TEL：096-285-7761 FAX：096-285-7762
E-Mail：kumacsw@lime.plala.or.jp

《社会福祉学会 抄録作成上の注意点》

1. 抄録の様式は、ホームページからダウンロードの上、作成してください。A4版横書き、1ページ40字×40行、余白は、上下左右25ミリとしています。原稿は、A4版1枚で作成してください。
2. タイトル、サブタイトル、見出しのフォントは、ゴシック体、10pt、太字とし、発表者名、会員番号などの情報および本文は、明朝体、10ptとしてください。英数字は、半角としてください。
3. 発表者は、熊本県社会福祉士会の会員に限ります。共同研究の場合は、発表者名の前に○を付けてください。
4. 抄録の内容は、調査研究の場合は「研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察」、事例研究の場合は「はじめに、事例紹介、倫理的配慮、経過、考察」でまとめてください。倫理的配慮については、日本社会福祉士会の「会員が実践研究等において事例を取り扱う際のガイドライン」等を参照してください。
5. 引用文献がある場合は、適切に記載してください。なお、図や表の掲載は、不可とします。
6. 提出された抄録は、学会資料集の版下として使用しますので、所定の様式で作成したものをメール添付にて送付してください。
7. 原稿全体を統一するため、学会実行委員会で若干の修正を加える場合があります。あらかじめご承知おきください。

《社会福祉士学会 発表上の注意点》

1. 発表方法は、パソコンによるプレゼンテーション（WindowsのPower Point）の発表を基本とします。パソコンによるプレゼンテーションが不可能な方は、抄録と追加資料での発表になります。
2. パソコンによるプレゼンテーションの場合、文字化けを防ぐため、MSゴシック、MS明朝、Arial、Century、Times New Romanのいずれかをご使用ください。
3. 動画については、機材の都合上、使用できません。
4. プレゼンテーションのデータ提出締切は、2月28日（水）とします。

《社会福祉士学会 追加資料の提出について》

1. 発表決定者については、プレゼンテーションの資料等、A4版4枚以内で追加資料を提出することができます。なお、発表決定者の人数等の都合により、調整が必要な場合があります、決定時に連絡します。
2. 提出締切は、学会資料集の製本作業の都合により、2月28日（水）とします。間に合わない場合は、学会当日の配付も可能ですが、早めの提出をお願いします。